

平成20年（2008）6月12日～16日

平成20年度（2008）

第1回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成20年度（2008）第1回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

6月12日（木） 9:30 開会			6月13日（金） 9:30 開会			6月16日（月） 9:30 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	高野成俊	1～2	1	米山広志	13	1	福代秀洋	21～22
2	板倉一郎	3～4	2	珍部全吾	14	2	遠藤力一	22～23
3	原隆利	4～5	3	荒木孝	14～15	3	萬代弘美	24～25
4	勝部順子	5～8	4	曾田盛雄	16～17	4	広戸恭一	25
5	板倉明弘	8～9	5	多久和康司	17～18	5	長岡幸江	26～28
6	石川寿樹	9～10	6	大国陽介	18～20	6	長廻利行	29～30
7	坂根守	11～12	7	古福康雅	20～21	7	松村豪人	30～31
8	直良昌幸	12～13						

# 平成20年度（2008）

## 第1回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	12 高野成俊		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 松くい虫防除空中散布と将来の森林環境政策について	<p>5月26日に『松くい虫防除空中散布』が実施され、同日に市内児童生徒500名近い、目のかゆみ～吐き気までを発症する事件が起きた。</p> <p>① 空中散布と健康被害の因果関係について伺う。</p> <p>② 今日までの事件調査の結果、空中散布が少なからず影響があるのは否めない。これまでの議会に、幾度となく、健康被害への懸念を言ってきたが、今回の事件に対する市長の所感。</p> <p>③ 被害者へ対しての今日までの対応と、今後の対応は。</p> <p>④ 空中散布について、手法に不備は無かったのか。</p> <p>⑤ 今後（来年度）の松くい虫対策事業の考え方は。</p>	市長	
2. 風力発電事業、送電線埋設工事について	<p>風力発電事業の送電線埋設工事に対し、周辺住民より、安全性や電磁波の影響から、心配の声がでている。</p>	市長	

	<p>① 地域住民に対し、どのように説明してきたのか。</p> <p>② 現時点で工事への理解が得られているのか。</p>		
3. 進学・就職支援と奨学金、育英会制度について	<p>進学の為の奨学金について</p> <p>① 出雲市の奨学事業は当初予算で1,416万円、高野令一育英奨学金が360万円という状況の中で、現在の申請状況、(人数、金額、進路実態)と昨年度実績で申請状況(人数、金額、進学実態)と執行状況を伺う。</p> <p>② 出雲市の就学援助事業は当初予算で5,200万円という状況の中で、今年度の申請状況と昨年度の執行状況を伺う。</p>	教 育 長	
4. 事業仕分けの導入について	<p>事業仕分けとは、国や地方自治体が行なっている行政サービスの必要性や実施主体である国、県、市が予算書の項目ごとに議論をして、行政でやるべきことなのか、民間でやるべきことなのか、事業の要否について外部の者、(他の自治体職員や有識者)が参加し、主観的ではなく客観的な視点から公開の場で議論をして、財政運営の再構築をはかるものです。2002年から岐阜、岩手県をはじめ、市町村では三浦市、多治見市他、今日まで多くの自治体が導入し成果を上げている。また行政、議会、市民の三位一体の政策実現、自治体の活性化も図られている。</p> <p>以上必要性やメリットを申し上げ、出雲市の現状を踏まえ、導入についての考えを伺う。</p>	市 長	

質 問 者	6 板 倉 一 郎		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市の読書教育について	<p>1. 読書教育について 本を読むことは、考える力を身につけ、豊かな感性や創造性を身につけるために重要である。次の点について伺う。</p> <p>① 学校での読書教育について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの読書習慣の確立と読書指導</li> <li>・学校図書館の活用</li> <li>・幼稚園、保育園での読書活動</li> </ul> <p>② 図書館は、どのような役割を果たしているのか伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館での活動内容</li> <li>・学校との連携</li> </ul> <p>③ 出雲市の図書費は、年間どのくらいか伺う。</p> <p>2. 司書について</p> <p>① 司書とは、図書館法で規定された専門職位であるが、その役割を出雲市はどのように考えているのか伺う。</p> <p>② 児童サービスを担当する司書職員の配置が不可欠と考えるが、司書の現在の配置状況について伺う。</p>	教 育 長	
2. 神門堰管理橋完成に伴う通勤、通学の安全対策について	<p>1. 神門堰管理橋の道路形態および完成時期について伺う。</p> <p>2. 管理橋を利用する、株式会社ジェイ、エム、エス出雲工場への通勤者の増加が考えられる。今後の周辺道路の整備について伺</p>	市 長	

	<p>う。</p> <p>3. 市道白枝高西線は、管理橋へのアクセス道路であるが、現状でもJRの踏切が対面通行できない、また、歩道がないなどの問題がある。また、塩冶62号線との交差点は、交通事故がよくおこる交差点である。以上の点を踏まえ、市道白枝高西線の道路改良および、塩冶62号線との交差点改良の考えを伺う。</p>		
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質 問 者		26 原 隆 利	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
出雲阿國座建設問題	<p>1. 市内12ヶ所で開催された説明会について、市長としての評価と感想。</p> <p>2. 説明会での市長発言はすべて事実と受け止めて良いか。</p> <p>3. 阿國座建設を産業振興策の切り札として取り組むと説明されたが、本来の行政の目的と異なると思うが見解は。</p> <p>4. 市財政の健全性を、公債費比率、経常収支比率、地方債現在高比率、積立金現在高比率の各数値で示せ。</p> <p>5. 道路特定財源のまちづくり交付金が、なぜ阿國座建設に使えるのか。国民感情として許せないと思うが、どうか。</p>	市 長	

	<p>6.「人間国宝クラスの演者によるオリジナルの演目」を上演するに必要な一日当りの上演経費、11月19日に予定される市民会館での松竹大歌舞伎の上演経費は、それぞれいくらか。</p> <p>7. この問題の決着を来年4月の選挙で問う考えはないか。</p>		
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質問者	21 勝部 順子
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市民の安心安全を守るために	<p>1. 採血器具使いまわし問題について            他人との共用を禁じた採血器具を、使いまわしていた問題が連日報じられ、不安が広がっています。島根県は、緊急調査の結果を公表し、対象者が1,352人になると発表しました。使い回しを確認した56の医療機関名も公表され、出雲市内でも、県の中心病院をはじめ、多くの市民が通院されている病院、診療所など10の医療施設で使い回しをしている実体が判明しました。</p> <p>問題の器具は、主に糖尿病患者の血糖値を図る際に微量の採血をするために使用するもので個人使用に限られています。公表された、医療機関が責任を持って、対象者への迅速丁寧な対応と、不安</p>	市長	

	<p>解消に取り組まれるよう強く求めるものです。市としても、市民の不安解消に向けた対応や、広報による周知など取り組まれるよう望みます。この問題についての所見を伺います。</p> <p>2. 高齢者への緊急通報システムの拡充について</p> <p>高齢者の一人暮らしや、高齢者世帯への緊急通報システムの設置の状況（合併後）、今後の拡充について考えを伺います。いざと言うときに、大変有効な手段だと思います。ますます高齢社会を迎えますが、安心して暮らしていただくために十分な設置を望むものです。</p>		
<p>2. 市内小中学校施設の耐震化の現状と、今後の取り組みについて</p>	<p>中国四川省大地震では、学校施設に甚大な倒壊被害が出ました。多くの児童・生徒の皆さんが生き埋めになり、学校耐震化の必要性がクローズアップされています。報道によれば、県内全施設の3%にあたる39棟が大規模地震で倒壊の危険が高いことが報じられました。このうち、小中学校施設22棟の危険性が高いと報じています。出雲市の小中学校は、この対象になっていないのでしょうか。</p> <p>市内にも、1981年以前に建てられた小中学校は26校あります。平成17年～18年にかけて調査をされることになっていましたが、その結果はどうだったのでしょうか。報道によれば、島根県内の86施設が二次診断の前段となる簡易診断すら実施しておらず、震度6強以上の地震で倒壊する危険性が</p>	<p>市長</p>	



	<p>高い施設はさらに多いと推察されるとしています。</p> <p>災害時、地域の防災拠点としての大切な役割も担う学校の耐震化は待ったなしの重要な問題です。耐震化についての市の考えを伺います。</p>		
<p>3. 住宅政策について</p>	<p>1. 市営有原住宅2期工事が延期になる理由について</p> <p>長年、建て替えが待たれていた有原住宅が、この秋の完成を目指して工事が順調に進められています。しかし、2期工事が延期されるとの説明会が、小山住宅・有原住宅で行われました。対象の皆さんから、どのような声が聞かれたのでしょうか。なぜ延期なのか理由を、明らかにしてください。</p> <p>2. 市営住宅の使用料（家賃）の滞納について</p> <p>市営住宅の使用料の滞納はないのでしょうか。また、その徴収と対応についてはどのようになされているのか伺います。</p> <p>3. 低家賃で入居できる、公営住宅の必要性について</p> <p>市営住宅の建て替えに併せて、家賃は年次的に上昇します。新しい住居への入居はうれしいものですが、一方では家賃の値上げが、家計を圧迫します。それが滞納にも影響するのではないのでしょうか。</p>	<p>都市整備部 長</p>	

	耐震性など心配のない住宅については、改修し低家賃で入居できる住宅の確保も必要ではないでしょうか。市のお考えを伺います。		
--	-------------------------------------------------------------	--	--

質 問 者	19 板 倉 明 弘
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 特定健診・特定保健指導（メタボ健診）の実施対策について	1. メタボ健診の実施内容と年間スケジュール及び周知方法は 2. 達成すべき目標値（平成24年度に健診受診率65%、保健指導実施率45%、メタボ減少率10%）への具体的対策は 3. 国保該当者以外の対象者への対応は 4. 制度の中に該当者が前向きに生活改善に取り組む仕掛けが必要ではないのか。取り組もうとする動機付けとなる方策は	市 長	
2. 新・学習指導要領が示された、今後の市の教育方針について	1. 教育基本法の改正後、初めての改定となる指導要領では、現行の「ゆとり教育」で学力が低下したとの批判に答えるため授業時間が約一割増加される。今回の改定案に対する所見と今後の教育方針を伺う。 2. 教育基本法の改正で、新たに教育の理念となった「伝統・文化の尊重」「公共の精神」を各教科・科目にどのように反映させるのか伺う。 3. 4月に実施された全国学力調査結果の	教 育 長	

	まとめを一学期中に出し、できるだけ早く結果を反映すべきと思うが、如何か。		
--	--------------------------------------	--	--

質 問 者		9 石 川 寿 樹	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 生活環境道路ならびに下水路の改良事業	<p>1. 合併後の過去三カ年で、生活環境道路ならびに下水路の改良事業に対し、どれだけの予算が投じられたか。それぞれの事業について、年度別の件数および事業費を伺う。</p> <p>2. 今年度、新たに向こう三カ年の改良整備計画が策定された。それぞれの事業について、向こう三カ年の地区別件数および事業費を伺う。</p> <p>3. 整備計画の策定にあたり、事前にそれぞれの地域で要望のとりまとめが行われた。各地域でどれだけの要望が出されたのか、その件数および概算事業費を伺う。</p> <p>4. 事業の採択にあたり、A・B・Cの三段階の判定が行われ、A判定のみ採択されたとの説明を受けた。そこで、各地域ごとにどのような判定が行われたのか、その内容（件数、概算事業費、採択率）について伺う。</p> <p>また、三段階の判定を行う際、どのような基準に基づいて行われたのか、併せて伺う。</p>	市 長	

	<p>5. 事業の方針のなかで、事業対象用地は寄附とし、物件補償は原則として行わないとされている。しかしながら、いずれの事業も市民生活に密着した公共事業であり、用地を無償で提供したものだけが恩恵を受けるのは公平性に反するのではないか。</p> <p>6. 過去、三カ年の事業費を比較すると、いずれの事業費も大幅に圧縮されている。今後、B・C判定された事業の見直しを行い、追加して実施する考えはないか。</p>		
<p>2. 子ども農山村交流</p>	<p>1. 全国の小学校が参加する「子ども農山漁村交流プロジェクト」が、今年度から始まった。</p> <p>この事業は、豊かな人間性や社会性の育成に向け、児童が一週間ほど農山村に滞在し、民泊や農作業を体験学習するものである。</p> <p>本市において、同事業への取り組みはどのようなになっているのか。</p> <p>2. 一方、同事業を進めるにあたり、農林水産省は子どもたち100人以上の受け入れが可能な地域づくりを全国的に拡大し、当面、モデル地域を核とした受入地域の整備に総合的な支援を行うとしている。</p> <p>現在、本市においても都市と農村の交流や農業体験ができる「立久恵わかあゆの里」再生整備事業が進行中であるが、この際、同事業を活用して子ども農山村交流の場づくりを行う考えはないか。</p>	<p>市長</p>	

質 問 者	18 坂 根 守		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 観光政策を問う	<p>1. 大社の温泉利用 温泉スタンドでいいのか。たとえば神門通りに日本一長い足湯を作る、阿國座が完成したら前の広場にも足湯を作るなど奇抜なアイデアが必要と思う。温泉活用で宿泊客の増加につながると考えるか。</p> <p>2. もてなしの心やボランティアガイドの充実を 現在大社地区に何人のガイドが登録されているのか、どんな活動をしておられるのか。日本一のガイドを養成しリピーターを増やしたい。</p> <p>3. 神在月文化振興月間の計画は 全国唯一の「神在月」出雲を全国に発信し、交流人口拡大を目指すと施政方針で述べられましたが、全国そば祭り以外に何か計画がありますか。</p> <p>4. 観光政策推進本部の目的は 4月に設けられた政策推進本部ですが、具体的に何時までにどのような計画提言されるのか内容を伺う。市長は総本部長で大田次長を本部長にした方がいいのでは、3月までの部長が4月から次長はいかかなものか。</p> <p>5. 映画「BATADEN」への支援は</p>	市長	

	錦織良成監督の映画は大いに <sub>出雲市</sub> のPRになると思う。人的、資金的に支援すべきと考えるが。		
2. 緊急情報伝達システムの整備を	<p>1. 全市統一の防災行政無線の整備を 現在多伎、湖陵、佐田の三地区に整備されている防災行政無線を全市で統一し、災害時の緊急放送が出来るよう早く整備すべきと考えるが対応は。</p> <p>2. 地震速報などに使う全国瞬時警報システムの整備を 全国瞬時警報システムは、消防庁が昨年二月から運用。地震の恐れやテロ攻撃など緊急事態の発生を把握すると、消防庁が人工衛星を使って緊急情報を自治体に送信する。早急に整備すべきと考えるが対応は。</p>	市長	

質問者	15 直 良 昌 幸		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 巨艦店イズミオープンに関して	<p>1. 出雲圏域のショッピングセンターとその中心市街地の小売業の共存共栄策について伺う。</p> <p>2. サポート支援策について伺う。</p> <p>3. イズミ周辺の環境変化の予測と対応について伺う。</p>	市長	

<p>2. 建設反対の署名が提供された（仮称）阿國座・（仮称）弥生博物館・ビジネスパークについて伺う。</p>	<p>1. 今後の対応について 地区説明会後の事業の展開について。 2. 新規に立ち上げられる「出雲市観光戦略会議」について。</p>	<p>市 長</p>	
---------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	------------	--

<p>質 問 者    22    米 山 広 志</p>			
<p>質 問 事 項</p>	<p>質 問 内 容</p>	<p>答 弁 を 求 め る 者</p>	<p>記 事</p>
<p>1. 土地改良区</p>	<p>1. 市内の土地改良区の数と合併 2. それぞれの事務所の設置箇所 （市が所有している土地、建物） 3. 賦課金の種類、口座振り替えが出来るか 4. 出雲市土地改良区の職員数と業務内容</p>	<p>市 長</p>	
<p>2. 十間川改修</p>	<p>1. 上部組織の神門水海流域検討会の解散と 下部組織の専門部会の設置の矛盾 2. 吉祥寺橋周辺の改修時期 3. 今年度の事業と今後の計画</p>	<p>市 長</p>	
<p>3. 学校教育</p>	<p>1. 耐震 ① 調査対象施設数 ② 耐震診断の状況 今後の対応 2. 平田地区の学校施設の改修計画 将来の校区再編の変更が検討されるか</p>	<p>教 育 長</p>	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 阿國座問題について	市内12ヶ所で開催された市民説明会についての市民の感想は。 ① 松竹との協力関係の真相は。 ② 最近、澤村籐十郎氏がよく来県し、雲南市でいろいろな催しがされているが、出雲市との接触はどうなっているのか。	市 長	
2. 男女共同参画について	11月7, 8日に出雲市において「全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも」が開催されるにあたり、 ① 市長はこのサミットで何をうたえていくのか。 ② 男女共同参画についての市長の基本的な考えについて。	市 長	

質 問 者	29 荒 木 孝
-------	----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市の緊急情報システムの構築について	1. 合併して4年目を迎えました。旧市町の緊急情報伝達手段を引き継ぎ、今日に至っています。その手段はさまざまである。平成18年7月豪雨災害から間もなく2年になる。災害発生時の尊い教訓を生かし、	市 長	



	<p>全市民に情報を伝えることのできる緊急情報伝達手段の構築が急がれるところです。</p> <p>どのような手段を持って全市を網羅する緊急情報システムを構築される考えか伺います。</p> <p>2. 旧佐田町（S 6 2年）、多伎町（H 2年）、湖陵町（H 4年）では、防災行政無線が整備され緊急情報の伝達がされている。この地区は、山間部が多くあり谷沿いに集落が点在し災害に対応するには、無線での整備が不可欠であった。それぞれ整備後、15～20年が経過し、機器の老朽化が進み、更新が必要となっています。対応について伺います。</p>		
<p>2. 災害発生時におけるアマチュア無線の活用について</p>	<p>1. 大規模災害発生時、最終相互通信手段にアマチュア無線の活用、協力を大きく期待するものがある。防災上、アマチュア無線クラブの重要性、位置づけを明確にされたい。各支所、各コミセンに無線局を開設すること、また避難所にハンディータイプ無線機の配備を提案します。考えを伺います。</p> <p>2. 各地域のアマチュア無線クラブの組織化、育成強化が必要であり、組織化されたアマチュア無線クラブとの災害時非常時無線通信の協力に関する協定を結ぶことが必要である。考えを伺います。</p>	<p>市長</p>	

質 問 者	10 曾 田 盛 雄		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 学校の耐震化について	<p>学校の耐震化を 中国、四川省の大地震を受け、政府自民党は国内の公立小中学校の校舎などの耐震化を加速させるため、地方自治体の補強、改築事業に対する国庫補助率引き上げや、関連予算額など、対策の検討に着手したと報道されているが、文部科学省からは通達でもあったのか伺う。</p> <p>① 島根県の公立小中学校の施設数及び本市の学校数と市内で1981年（昭和56年）以前に建設された耐震診断が必要とされる施設は、何箇所か、耐震検査はどのように行われているのか実態を伺う。</p> <p>② 耐震診断の結果、震度6強の地震で倒壊の危険性がある施設が、もしも市内であるならば、その耐震化の工事はどのように進められるのか。</p> <p>③ 国、政府が自治体の耐震化工事に関し、補助率の引き上げ、予算の増額を検討と聞いているが、その場合本市の学校整備の方針は、計画前倒しもあるのか伺う。</p>	教 育 長	
2. 下水道の整備について	<p>下水道整備、及び接続促進を</p> <p>① 出雲市全体の下水道整備状況と将来の事業計画を伺う。</p> <p>② 公共下水道事業、農業集落排水事業に</p>	市 長	

	<p>おいては、普及率・水洗化率・接続率が低いのではないか。各家庭から下水管に接続してこそ水洗化の主たる目的ではないか。早急に利用促進を図る必要があるのでは。</p> <p>③ 宍道湖の水質悪化が依然として続いている。水の汚れ具合も昨年は過去最悪であったとか、ラムサール条約に加盟し水質の浄化、地球環境の向上を図る立場から考えるならば、関係市町、県と連携を取り合って対処すべきでは、市長の所見を伺う。</p>		
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質問者	28 多久和 康 司
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲阿國座の創設について	<p>1. 阿國座建設の市民の合意形成について 阿國座建設には、多数の市民の賛成が必要であるが、現状は、そういう状況にないと考える。市民の合意を得るため次の点を提案するとともに考えを伺う。</p> <p>① 多数の市民の合意を得るには、阿國座の計画を抜本的に見直す必要があると考えるが、その考えはないか伺う。あわせて事業費について、見直す考えはないか伺う。</p> <p>② 住民説明会を実施されたが、結果を見</p>	市長	

	<p>ると残念ながら不十分であると言わざるをえない。市民のみなさんに計画を理解してもらうために、説明会の方法を見直したうえで、じっくりと時間をかけて実施する必要がある。今後の住民説明のあり方について伺う。</p> <p>③ 今後の事業について、市民の大多数の合意を得るまで、延期をすべきと考えるが、市長の考えを伺う。</p> <p>④ あらゆる事業において、地元の盛り上がりが必要である。阿國座創設について、地元の支援体制は、どのようになっているのか。</p> <p>2. 大社町の門前町の整備について</p> <p>① 阿國座を創設しても、宿泊施設が充実しない現状では、効果があがらないと考える。宿泊施設を増やす対策をどのように考えているのか。</p> <p>② 門前町全体の整備状況について進捗状況を伺う。</p>		
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質 問 者	1 大 国 陽 介		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 部活動をはじめとする学校経費の住民負担のあり方について	1. 小学校や中学校の活動を支える為に「教育後援会」等の団体がほとんどの学校にある。多くは地域住民が費用を拠出している	教 育 長	

	<p>が、近年、高齢者世帯の増加や、経済情勢等の影響もあり、会費等の集金に大変な苦勞が生じている。教育委員会として、これらのことを把握しているか。</p> <p>2. 旧佐田町、旧湖陵町、旧多伎町では、中学校の部活動に対し公費負担が行われていたが、「市内学校間の平準化を図る」として段階的に縮小され、今年度をもって「廃止する」とされている。「廃止」ではなく、全市に広げることこそ求められているが、所見を伺う。</p> <p>3. 学校にかかわる経費は、住民に負担を求めるのではなく、主には行政が責任を持つべきである。各地域の住民負担は限界にきており、財政支出を含めた対策を求めるが、いかがか。</p>		
<p>2. 学校校舎耐震化の早期実施を</p>	<p>1. 市内の小中学校の建物を（非木造で2階建以上または、非木造で述べ床面積200平方メートル超のもの）のうち、1981年（昭和56年）の新耐震基準以前に建築された建物は何棟あるのか。</p> <p>2. そのうち、耐震性が確保されている建物は何棟で、耐震性に不安がある建物は何棟か。</p> <p>3. 地域防災計画の中で「避難所開設予定施設」に指定されている施設のうち、地震判定について「適用不十分」とされている施設がある。このなかに、学校施設があるが、耐震性に問題はないのか。</p> <p>4. 耐震性に不安がある学校校舎の耐震化及</p>	<p>教 育 長</p>	

	び改修計画はどのようになっているか。 5. 市内小中学校校舎の耐震化の早期実施を求めるが、いかがか。		
3. 湖陵福祉センターの入浴料値上げは中止を	1. 湖陵福祉センターの入浴施設は、65歳以上の方と生活保護世帯の方は無料で利用でき、地域住民の楽しみの一つとして大変喜ばれている。利用者の多くは65歳以上の方であり、利用する方の大部分が値上げとなる。行政が高齢者の楽しみを奪うようなことはあってはならない。入浴料は値上げされないことを求めるが、いかがか。 2. 利用料の値上げをしないことを求める署名がこのほど提出されたが、これらの声はどう応えられるのか、所見を伺う。	健康福祉部 長	
4. 住民合意のない「出雲阿國座」建設計画は、直ちに中止を	各地で開催された出雲阿國座に関する説明会では、批判の声が続出した。住民合意がないことは明らかであり、事業は直ちに凍結・中止すべきである。	文化企画部 長	

質 問 者	31 古 福 康 雅		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲阿國座建設事業の現在の事業全般の進捗状況と今後のスケジュールについて	1. 事業費のソフト、ハード、調査費を含む工種ごとの進捗状況と執行状況を明らかにされたい。 2. 一年の工期延長を表明されたが、今後の年度ごとの事業計画と開館予定時期を明ら	文化企画部 長	

	かにされたい。		
2. 出雲阿國座建設事業の市民説明会の総括について	1. 地区ごとの参加者数や質問・意見内容、そしてそれらを総括しての市としての判断、今後の対応などについて明らかにされたい。 2. 今後も、事業の進捗状況や実施設計案など、リアルタイムでの説明会を開催する予定はあるか。	文化企画部 長	
3. 出雲阿國座の基本理念について	阿國座建設の基本理念を改めてお聞きしたい。	市 長	
4. 既存財団の統合と阿國座の管理運営体制について	1. 統合・新財団への移行スケジュールを明らかにされたい。 2. 基本的管理運営体制をどう考えているか明らかにされたい。 3. 3財団の統合と連動させる必要性はないのか伺う。	市 長	

質 問 者	11 福 代 秀 洋
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 北山の松枯れ対策について	今年度北山では空中散布が中止された。急速な松枯れ被害の拡大が心配される。松枯れの進行は、経済的被害のみならず、防災面にも深刻な悪影響を及ぼす。健康被害の原因究明、今後の防除方法の検討と平行し、緊急に対策を講じる必要があると考える。これに関し、以下の点を伺う。	市 長	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中止による松枯れ被害の拡大予測</li> <li>② 被害を食い止めるための市としての基本的な考え方、手法</li> </ul>		
2. 山歩きコースとしての山道の維持管理について	<p>山歩きは愛好者も多く、出雲市の山にも市内外から多くの人を訪れている。市内における山道の維持管理についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市内の山道の維持管理についての現状と考え方</li> <li>② 市としての今後の取り組み</li> </ul>	市長	

質問者	3 遠藤力一
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 公共施設の自動販売機使用料収入について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 市直営施設および指定管理施設に設置してある、自動販売機の台数とその使用料収入は、直近でいくらになるか。</li> <li>2. 行政財産の目的外使用許可によって使用料を課しているが、算定基準はどうなっているか。</li> <li>3. 平成19年3月から貸付による契約が可能となり、入札により設置する市もでてきたようだ、当市の今後の考えを伺う。</li> </ul>	財政部長	
2. 自治体による携帯電話リサイクルの推進について	携帯電話リサイクルを推進する大きな目的は、わが国の産業競争力の要ともいわれるレアメタル（希少金属）が携帯電話に含まれているからだ。レアメタルは、量の確保が不安	環境政策部長	



	<p>定な状況が続き、世界の資源価格は高止まりしている。資源のない日本は、レアメタルの安定供給を確保するため、廃棄物リサイクルを強化していく必要に迫られている。そして携帯電話をリサイクルするためには、何といても使用済みの携帯電話の回収が必要不可欠である。そこで、以下の点について見解を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 携帯電話を「捨ててはいけない物」としてゴミ分別案内に記載する。</li> <li>② 廃棄する場合は購入したショップで処理することを促す。</li> <li>③ 回収BOXなどを設置して回収促進をする。</li> </ul>		
<p>3. 7月7日を「クールアースデー」として地球環境を考えることについて</p>	<p>公明党青年局は、ユースポリシー2008として取り組む政策のなかで、未来の地球環境づくりとして、「クールアースデー」の創設をめざしている。7月7日七夕の夜、環境サミットが開催されるこの日に、国民参加型の地球温暖化防止対策を推進するため、全国の家庭や職場などで一斉にライトダウンを行うなど、みんなで地球環境を考え、行動する日をつくるものだ。この日、庁舎は残業をやめ、ドームも消灯して、星空を眺め地球に思いを馳せる一夜としたい、出雲市もこの運動に賛同し協力していただきたいが、市長の見解を伺う。</p>	<p>市 長</p>	

質問者	20 萬代弘美
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 後期高齢者医療制度について	<p>1. 後期高齢者医療保険の導入により保険料など市民への影響はどのようになるのか。特に所得の低い人たちへの負担増は見逃ごせない問題。早急に実態調査を実施すべきである。</p> <p>2. 高齢者に困難をもたらす後期高齢者医療制度の中止・撤廃を国に対して求めることについて</p>	市長	
2. 松くい虫防除農薬散布について	<p>1. 今回の農薬空中散布の問題と児童生徒など住民への健康被害について</p> <p>2. 今後の対策については、「空中散布を続ける」という前提ではなく、中止する方向で空中散布に変わる松枯れ防除のあり方について真剣な検討を求める。</p>	市長	
3. 男女共同参画行動計画の実施状況と目標達成のための取組みについて	<p>1. 市の政策・方針決定への参画の促進について — 審議会等への女性の参画率、女性の管理職への登用率についての評価と課題について</p> <p>2. 国民健康保険に傷病手当・出産手当金を「少子化対策」として健康保険なみの給付を実施すること。</p>	市長	
4. 安心して住み続けられる市営住宅について	<p>1. 公営住宅法改正により入居収入基準が大幅に引き下げられることによる影響と今後の対応について</p> <p>2. 修理や修繕、環境整備などを計画的に実施することについて</p>	市長	

<p>5. 高齢者の生活をささえる市の福祉事業を後退させないで充実を</p>	<p>今年4月から、旧出雲地域で実施されていた介護予防デイサービス事業、生きがいデイサービス事業が介護保険に吸収され総合型介護予防デイサービス事業になったことにより、市として行ってきた福祉事業が後退し、これまで利用して来た人が対象外となったり、内容が変更され昼食がなくなっている。「介護予防の重視」という目的にも反するのではないか。これまでの介護予防や福祉の事業を維持し、介護保険の給付も改善して、本来の予防事業を地域で多面的に進めるべきではないか。</p>	<p>市長</p>	
----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------	--

<p>質問者</p>	<p>13 広戸 恭一</p>		
<p>質問事項</p>	<p>質問内容</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>記 事</p>
<p>東洋一の日御碕灯台と、日本一の夕陽で観光振興を</p>	<p>1. 日御碕から見る、夕陽は日本一と思うが所見を伺う。 2. 日御碕の夕陽を、全国、近隣諸国に売込み観光振興につなぐ手段について ① 全国規模の写真撮影会の実施と、東京、大阪などでの発表会が重要。 ② 日御碕道路の整備の見通しを伺う。 ③ 日御碕に、一流ホテルの誘致が必要と考えるが活動を展開しては。</p>	<p>市長</p>	

質 問 者	17 長 岡 幸 江
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
暮らしの安全・安心を守る「消費者行政」について	<p>1. 「生活安心プロジェクト」四つの国民運動の推進について</p> <p>毎日の暮らしを不安にする事件や、出来事が最近相次いで起きています。私たちが日々安心して暮らしていくには、消費者や、生活者の視点に立った行政が求められています。それとともに、一人ひとりが安全・安心の意識を高め、「他人任せ」にしない賢い消費者になるための対応策が、重要な課題となってきました。</p> <p>そこで、政府は国民の立場、視点から消費者行政の見直しに向けて、安心して質の高い暮らしに向け、国民生活に関係のある行政を総点検し、「生活安全プロジェクト」を重要課題の一つとして位置付け、現在四つの国民運動を推進しています。</p> <p>その一つが「食の安全・安心に関する対話」です。他に「子どもの施設の安全全国一斉総点検」、「交通事故死ゼロを目指す日」、「青少年を有害情報環境から守るための国民運動」をテーマに掲げ、国民の安全・安心については、管理者が厳しく点検するのは当然ですが、国民の皆さんも参加いただき、利用者や、生活者の視点から安全・安心の施策を考え、実</p>	市長	

	<p>行しようという運動です。当市に於いてもこの四つの運動は、暮らしの安全・安心を守る市民運動として取り組むべき課題と考えます。</p> <p>当市の現状、課題はどのように把握されていますでしょうか。またこの運動についてのご見解と消費者行政への取り組み姿勢を伺います。</p> <p>2. 今、日本の食事情・食の安全性の確保について</p> <p>先ずはじめに、命育む食を取り巻く諸問題について、今日本の食事情は、食生活の変化で、様々な健康問題を引き起こしています。食の安全性の確保が求められています。今日本の食糧自給率は、39%と主要先進国では最低水準です。戦後日本の食生活は欧米型と変わり、様々な健康問題を起こしています。日本の食事情を踏まえ、当市の現状と課題についての見解と取り組みを伺います。</p> <p>3. 次に食の安全・安心の仕組みづくりについて</p> <p>食料自給率が39%の日本にとって、輸入食品は欠かせません。輸入食品の安全性の確保等、高まる食の不安に対し、品質の維持、管理、食品表示など、厳しく規制されるようになってきました。食品表示トレーサビリティシステムの導入等、食の安全・安心を確保するため、また、食育が目指す健全な食生活に向け、</p>		
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

	<p>食を大切にする心の育成、伝統食の見直し、不規則な食習慣の改善、地産地消など様々な取り組みが実施されています。特に、食に関する正しい知識を身につけることは、私たちにできる「食のセーフティネット」と言えます。行政、事業者、消費者が三位一体となった取り組みが望まれます。当市の取り組みの現状と、課題、今後の対策を伺います。</p> <p>4. 最後に、悪質商法の対応策について</p> <p>消費者の不安心理をうまく利用した悪質商法の被害が増えています。特に高齢者の被害が年々増加しています。トラブルに遭わないためには、相手の手口を知る。過剰販売への対応策等が考えられます。行政サイドからの取り締りはもちろん必要不可欠です。お年寄りに会ったら「声をかける」など地域活動を通じて、良好な人間関係を作り出すなど地域コミュニティの力を再生し、問題解決に生かす。今こそ「生活者・消費者が主役となる社会」へと転換していくことが求められています。</p> <p>当市の市民への安全・安心を守る消費者行政をいかがお考えでしょうか。</p>		
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質 問 者	30 長 廻 利 行
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
新庁舎への路線バスの乗り入れについて	<p>1. 新庁舎への路線バス利用による来庁について</p> <p>バスをはじめとした公共交通対策については、出雲市でも力を注いでこられたところである。現在、新庁舎が建設中であるが、新庁舎へ路線バスで来庁される市民の方について、来庁者数をいくらと見込んでいるのか。</p> <p>また、電車やJRからバスへと接続して来庁される方など、公共交通機関を利用される来庁者が増加するような、市民が利用し易い、利便性の向上などの方策をお考えか、伺う。</p> <p>2. 新庁舎利用者へのバス停留所について</p> <p>先に視察を行った群馬県高崎市役所では、庁舎正面への路線バスが乗り入れていて市民に好評のようであった。このように、庁舎建設の機会に路線バスの乗り入れなどを図る自治体があるようだが、本市では新庁舎建設にあたって、このような利便性の向上などについて、どのような検討をされたのか伺う。</p> <p>現在の市役所への路線バスで来庁される場合、停留所については、庁舎から国道9号線を挟んで南側の停留所となっている。新</p>	市 長	

	<p>庁舎は、現在地から国道9号南側へ移転するため現在より、利便性が向上し、停留所と隣接することになる。現段階の計画では、停留所は、新庁舎建設に伴い、どうなる予定か。現在地から変更予定があるのか伺う。</p> <p>この新庁舎建設の機会に、路線バスの停留所を新庁舎構内に設けることにより、住民の利便性の向上をさらに図る考えはないか、伺う。風雨や降雪のある、この山陰地方の出雲市では、新庁舎内でバスを待ち、直接バスに乗り込めるような停留所とすると、市民にやさしい新庁舎になると思うが、そのような計画とする考えはないか伺う。</p>		
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

質問者	2 松村豪人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 海岸漂流ゴミについて	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 海岸漂着ゴミに対する現状認識を問う。</li> <li>2. 海岸漂着ゴミの清掃、回収は、本来誰が担うべきものか。</li> <li>3. 市として現在までどのような対応を取ってきたか。</li> <li>4. 国では、海岸漂着ゴミの緊急処理のため、災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業の拡充を行った。市の対応は。</li> <li>5. 海岸・海底ごみの買い取り制度を導入してはどうか。市の水産関連事業で活用でき</li> </ol>	環境政策 部長	



	るものはないか。		
2. 公立保育所の民営化について	<p>1. 公立保育所5園のうち、平田保育所については平成21年から民営化される。業務の民間委託の推進は、行財政改革の一環ではあるが、保護者の側からは、若干の不安もある。民営化後、行政としての関わりをどのように考えているか。</p> <p>2. 民営化後の園舎の新築、改修について</p> <p>3. 送迎や緊急時等、保護者をサポートする制度はどのようなものがあるか。民営化後はどう活用する考えか。</p>	健康福祉部 長	
3. 出雲阿國座について	<p>1. 市民説明会の結果を総括されたい。観光戦略における阿國座の位置付けについて、理解が得られたか。創設について機運はどうか。</p> <p>2. 本市観光産業を、早期に確立していく必要性は理解している。 阿國座建設を含め、市民説明会の状況、意見等を踏まえ、観光政策推進本部等関連部局で再検討していく考えはないのか。</p>	市 長	